

保存及び特別保存刀剣・刀装・刀装具の 審査申請について

《はじめに》

当協会の刀剣・刀装・刀装具の審査は「保存」「特別保存」「重要」「特別重要」の四段階にランクが設定されています。

初めて審査申請する場合は、まず「保存」審査に申請してください。段階を経て上位のランクの審査に申請できます。

また上位のランクの審査に合格した場合は、旧証書は返納してください。「重要」審査の受付は年一回（九月初め）で、「特別重要」審査の受付は二年に一回（次回は平成二十六年四月初めの予定）です。

ここでは、四段階の審査のうち、「保存」「特別保存」の審査について説明いたします。

1 窓口での審査申請

受付期間内に当協会一階事務所に審査物件をお持ち込みいただき、申請用紙と共に提出していただきます。申請書は協会に用意しております。

申請物件をお預かりし、引換券をお渡しいたします。

①受付日 刀剣は奇数月、刀装・刀装具は偶数月のそれぞれ土曜日、日曜、祭日を除いた月初めの連続する三日間です。それ以外の日は受け付けいたしません。また、八月と九月の申請受付はありません。

具体的な日程は『刀剣美術』掲示板及びホームページでお知らせいたします。お電話でもお問い合わせください。

②受付時間 午前十時から午後四時（時間厳守でお願いします）

※刀剣の場合は、必ず登録証（コピーは不可）を添付のこと。また旧証書（コピーは不可）をお持ちの方は申請時にご提示ください。

2 送付による審査申請

①郵送での申請の場合は、申請書（申請書は協会のホームページからのダウンロード、又は郵送いたします）、申請物件、刀剣の場合は登録証（コ

ピーは不可）、鑑定書及び認定書が交付されているものは、その証書（コピーは不可）、以上を同梱で受付期間内に期日指定で送付してください。受付期間を過ぎて到着したものは返却いたしますのでご注意ください。

②宛名に「保存・特別保存審査係」と明記してください。

③刀剣類は刀袋に入れてください。鐺は箱の台のへそが外れて釘で傷つくことがありますので、十分ご注意ください。

3 審査結果

④送付された梱包用の箱は廃棄処分させていただきます。

受付から二、三カ月後（審査件数によって前後します）に封書にて審査結果を通知いたします。通知書には、審査料金、返却開始日が記載されております。

4 窓口での返却

結果通知書に記載されている返却開始日から返却いたします。土曜、日曜、祭日を除く午前十時から午後四時までに引換券及び審査料金をご持参ください。

但し、送付により審査申請された方は、引換券は協会預かりになっておりますので、先に送付した結果通知書（コピーは不可）が引換券の代わりになります。

申請者以外の方が結果通知書でお引き取りの場合は、申請者押印の「委任状」、及び引き取られる方の「身分証明書」が必要です。身分証明書はコピーさせていただきます。

5 配送による返却

⑥依頼により配送での返却もできます。ご希望の場合は次の三点を必ずご送付ください。

①返送依頼書

書式は特にありませんが、次のことを記載してください。

⑦「別添の引換券（ない場合は結果通知書）記載の物件の返送を依頼します」の一文

④返送先郵便番号と住所、氏名、電話番号、運送保険額

※保険が必要でない場合は「保険不要」と書いてください。

保険額の記載がない場合は、物件一点につき五十万円の保険を掛けま
す。保険料は保険額の〇・二%（例えば、保険額五十万円の場合の保
険料は一、〇〇〇円）となります。

②引換券 送付による申請の場合は結果通知書で代用しますが、いずれも
コピーは不可です。

③審査料 料金は結果通知書に記載してあります。「現金書留」か「郵便
振替」でご送金ください。

刀装具のみの場合は、梱包材料費として一、〇〇〇円を審査料金に加え
てご送金ください。

【送金方法】・現金書留（書類を同封できます）

・郵便振替口座 〇〇一〇一〇一三―七八一六

加入者名 公益財団法人日本美術刀剣保存協会

返送は原則として毎月一回です。日を定めて返送依頼を締め切り、運送
業者に引き渡します。返送依頼の締め切り日は原則として二十五日です。
その月によって日程が前後しますので、予めお問い合わせください。返送
依頼が締め切り日を過ぎて到着した場合は翌月の返送となりますのでご了承
承ください。締め切り日からおよそ十日前後に配達予定です。

運送業者は西濃運輸カンガルー便（梱包は日本通運による木箱での美術
梱包）で行います。これ以外の返送方法は行っておりません。但し、刀装
具だけの場合は点数及び容量によっては郵便書留小包（保険上限は一梱包
五十万円）とする場合があります。

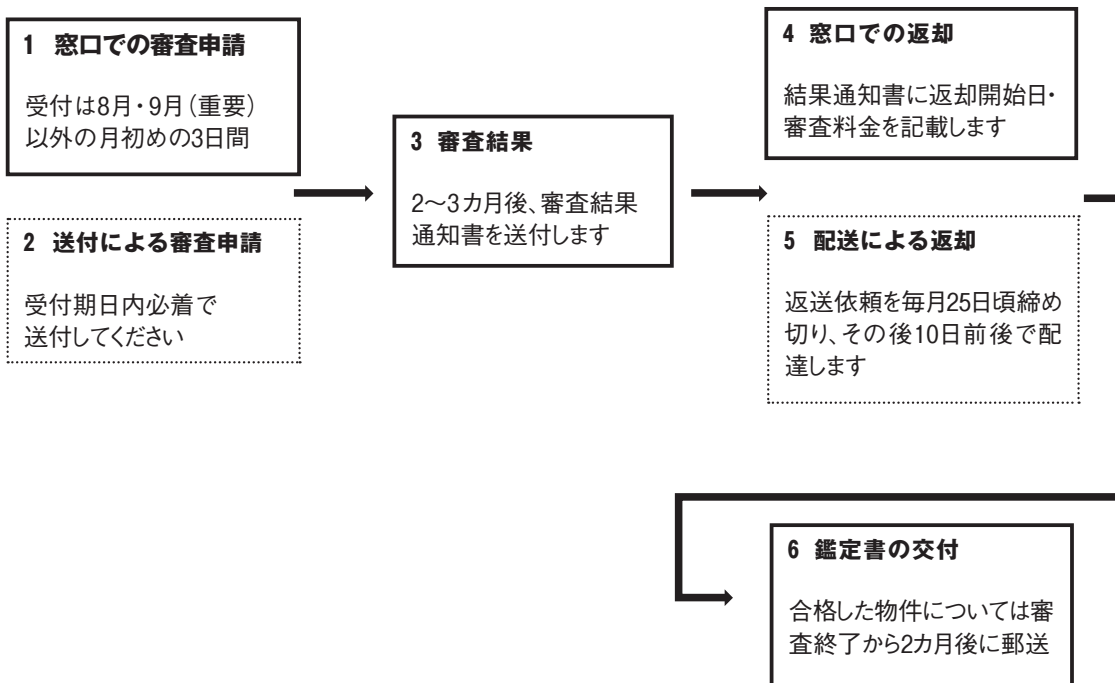
運送料及び保険料は着払い（代金引換）となっておりますので、物件の
配達時に配達員にお渡しください。運送料及び保険料は輸送距離、梱包容
量によって異なりますが、刀装・刀剣の場合は一梱包あたり概ね一〇、〇
〇〇円前後（保険料は除く）です。

6 鑑定書の交付

審査に合格した場合は、鑑定書が交付されます。これは審査終了後、約
二カ月後（合格件数により前後します）に郵便書留で送付いたします。

ご不明の点は当協会までお問い合わせください。

保存・特別保存審査の流れ



保存・特別保存審査料金表 平成24年 4月 1日改正

保存・特別保存審査を同時申請された場合、保存が合格すると自動的に特別保存の審査に提出されます。

保存、特別保存それぞれの審査ごとに審査料金はかかりますが、保存も特別保存も両方合格した場合には、同時申請されない場合の料金より刀剣・刀装は5,000円、刀装具は3,000円が割引となります。

個々のケースの審査料金の詳細を表にいたしましたのでご覧ください。

保存のみの申請の場合

保存合格	刀剣・刀装	会員	¥ 25,000
		非会員	¥ 27,000
	刀装具	会員	¥ 17,000
		非会員	¥ 19,000
保存不合格	刀剣・刀装	会員	¥ 10,000
		非会員	¥ 12,000
	刀装具	会員	¥ 7,000
		非会員	¥ 9,000

特別保存のみ申請の場合

(保存が既についているもの)

特別保存合格	刀剣・刀装	会員	¥ 35,000
		非会員	¥ 37,000
	刀装具	会員	¥ 30,000
		非会員	¥ 32,000
特別保存現状	刀剣・刀装	会員	¥ 10,000
		非会員	¥ 12,000
	刀装具	会員	¥ 7,000
		非会員	¥ 9,000

保存・特別保存を同時に申請した場合

保存の段階で 不合格	刀剣・刀装	会員	¥ 10,000	
		非会員	¥ 12,000	
	刀装具	会員	¥ 7,000	
		非会員	¥ 9,000	
※は割引料金です				
保存が合格で 特別保存が 現状	刀剣・刀装	会員	¥ 35,000	保存合格料25,000 + 特別保存現状10,000
		非会員	¥ 39,000	保存合格料27,000 + 特別保存現状12,000
	刀装具	会員	¥ 24,000	保存合格料17,000 + 特別保存現状 7,000
		非会員	¥ 28,000	保存合格料19,000 + 特別保存現状 9,000
保存と 特別保存が 両方合格	刀剣・刀装	会員	¥ 55,000	保存合格料25,000 + 特別保存合格料30,000(※)
		非会員	¥ 59,000	保存合格料27,000 + 特別保存合格料32,000(※)
	刀装具	会員	¥ 44,000	保存合格料17,000 + 特別保存合格料27,000(※)
		非会員	¥ 48,000	保存合格料19,000 + 特別保存合格料29,000(※)